

STAFF

センター長 黒田 光太郎

専門領域: 材料科学工学、工学教育
 電話: 052-789-5694, 3349
 メール: kuroda@cshe.nagoya-u.ac.jp

教授 夏目 達也

専門領域: 高等教育学、技術・職業教育論
 電話: 052-789-5693
 メール: natsume@cshe.nagoya-u.ac.jp

助教授 近田 政博

専門領域: 比較高等教育学、初年次教育
 電話: 052-789-5692
 メール: chikada@cshe.nagoya-u.ac.jp

助教授 中井 俊樹

専門領域: 高等教育マネジメント、大学教授法
 電話: 052-789-5385
 メール: nakai@cshe.nagoya-u.ac.jp

専任講師 鳥居 朋子

専門領域: 高等教育カリキュラム論、教育経営学
 電話: 052-789-5691
 メール: torii@cshe.nagoya-u.ac.jp

助手 中島 英博

専門領域: 教材作成法、教育経済学
 電話: 052-789-5384
 メール: nakajima@cshe.nagoya-u.ac.jp

助手 小湊 卓夫

専門領域: 大学評価、経済学説史
 電話: 052-789-5815, 5925
 メール: kominato@provost.nagoya-u.ac.jp

助手 青山 佳代

専門領域: 大学評価、西洋教育史
 電話: 052-789-5814, 5925
 メール: aoyama@provost.nagoya-u.ac.jp

専門職員 井上 和美

電話: 052-789-5696
 メール: inoue@cshe.nagoya-u.ac.jp

平成16年度 外国人客員教授

キャロル・マツチ (Carol A. Mutch) (2004年4月~9月)

所属: クライストチャーチ教育大学(ニュージーランド) 教授
 専門領域: 成人教育論、公民教育論
 メール: mutch@cshe.nagoya-u.ac.jp

キース・クロフォード (Keith A. Crawford) (2004年10月~2005年3月)

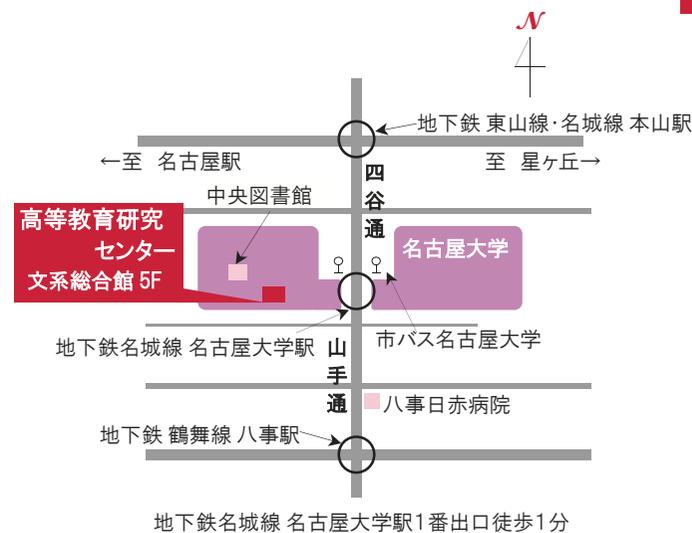
所属: エッジヒル大学(英国) 教授
 専門領域: 高等教育カリキュラム論
 メール: crawford@cshe.nagoya-u.ac.jp

平成16年度 国内客員教授

藤田 哲也 法政大学 助教授

阿部 和厚 北海道医療大学 教授

中津井 泉 リクルート『カレッジマネジメント』編集長



名古屋大学 高等教育研究センター

Center for the Studies of Higher Education
Nagoya University

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

電話 052-789-5696

FAX 052-789-5695

http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/

info@cshe.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学
高等教育研究センター

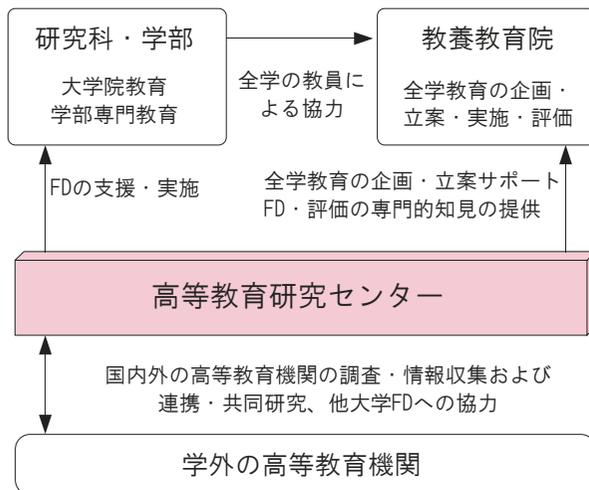
2004-2005

Nagoya University

名古屋大学高等教育研究センターは、平成10年4月9日に学内共同教育研究施設として設置されました。「国際的な視野のもとに高等教育研究機関の戦略的課題の解決に貢献する」をミッションとして掲げています。

学内共同教育研究施設

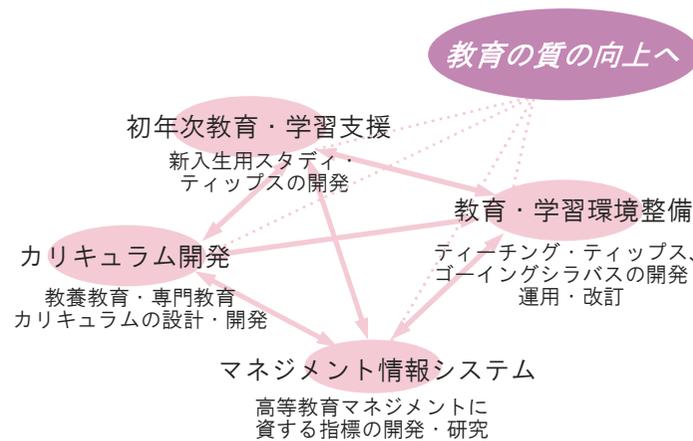
高等教育研究センターは、高等教育に関する専門的・実践的研究、各種資料刊行・ツール開発等を通じた授業改善支援、名古屋大学の全学教育の企画・立案への支援等を行っています。これらを通じて大学教育の質向上に取り組んでいます。



研究開発領域

現在、高等教育研究センターでは、①教育・学習環境整備、②初年次教育・学習支援、③カリキュラム開発の3領域を中心とした研究開発を進めています。また、名古屋大学評価情報分析室と連携して、④マネジメント情報システムの開発も進めています。

研究開発では世界的文脈から名古屋大学の教育改革課題を明らかにし、改革の推進に寄与する知見の提供を目指します。



研究活動(平成16年度)

1. 名古屋大学の教育の質向上に資する研究を推進する

- ①個々の教員による自発的な授業改善の支援・促進
- ②初年次教育の改善に資するスタディ・ティップスの開発
- ③教養教育のカリキュラム設計と開発に関する研究

2. 名古屋大学の組織マネジメントの質向上に資する研究を推進する

- ①評価情報分析室と連携した「マネジメント情報システム」の開発
- ②大学における戦略策定の手法化に関する研究

3. 中部地区における高等教育研究の拠点を形成する

各種出版物やホームページによる研究成果・情報の発信

教育活動(平成16年度)

高等教育研究センターのスタッフは、全学教育科目と大学院教育発達科学研究科高度専門職業人養成コースの高等教育マネジメント分野を担当しています。

センタースタッフ担当授業

<全学教育科目>

基礎セミナーA(黒田、近田)、基礎セミナーB(黒田、鳥居)

全学教養科目(近田)

<大学院高等教育マネジメント分野>

高等教育内容論(近田)

高等教育経営論(夏目、中井)

これまでの主な成果

●成長するティップス先生

「成長するティップス先生」とは、当センターが開発したティーチングティップス(授業の秘訣集)のことです。当センターは設立以来、本学の教師が日常の教育活動の中で出会う悩みの解決をサポートすべく、ティップスの開発に力を注いできました。平成13年には改訂版Ver1.1ができました。

*オンライン版

平成12年4月に運用開始以来、月平均2万件以上のアクセスがあり、学外からも多くの利用があります。INDEXやFAQからの検索、各種関連情報へのリンク、掲示板機能など、オンラインの特性を活かした構造となっています。

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/tips/>

*書籍版

平成13年4月に玉川大学出版部から書籍として刊行しました。イラストを使った親しみやすさと携帯性が特徴です。

池田輝政・戸田山和久・近田政博・中井俊樹『成長するティップス先生—授業デザインのための秘訣集』玉川大学出版部、2001年

●ゴーイングシラバス

「ゴーイングシラバス」は、大学教員のコースデザイン力の向上と授業支援を目的として制作されたシステムです。「シラバス」「授業記録」「みんなの部屋」の3つのパートから構成され、オンライン上で操作することができます。また、ゴーイングシラバスを上手に活用するための「コースウェア」もオンライン上で利用できます。平成15年には改訂版が公開されています。

ゴーイングシラバスへのアクセス <http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/gs/>

●『プロフェッショナル・スクールのための授業設計ハンドブック』

MBAやロースクールといった高い職業能力を持った人材の養成を目的としたコースを担当する教員向けに制作されました。短時間でプロフェッショナル・スクールの授業設計と教材作成の基本が身につく内容になっています。

●ジャーナル 『名古屋高等教育研究』第1号—第4号

毎年1回発行。世界のスタンダードを意識しながら、名古屋大学コミュニティに貢献するという方針を掲げました。第1号では「名古屋大学におけるもう一段の教養教育改革」、第2号では「名古屋大学の社会貢献」、第3号では「第三者評価の経験を共有する」、第4号では「プロフェッショナル・スクールの胎動」を特集しました。

●ニューズレター 『高等教育研究プロファイル』第1号—第8号

毎年1~2回発行します。「名古屋大学のティーチングのあり方を考える」をミッションとし、名古屋大学教職員に配布しています。「インタビュー」「ゲストエッセイ」などの記事と当センターの活動紹介を掲載しています。